

接続先案内設定

サービス番号単位と着信番号単位の設定を組み合わせる場合、サービス番号単位の接続先案内ガイダンスが流れた後、着信番号単位の接続先案内ガイダンスが流れます。

！ **ご注意** **必ずお読みください。**

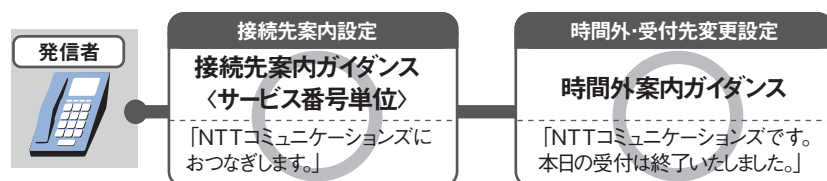
話中の場合の動作について

FD/ND話中の場合、接続先案内ガイダンスは流れず、話し中となります。
LS話中の場合、接続先案内ガイダンスが流れた後、話し中となります。

時間外案内ガイダンスをご利用のお客さまへ

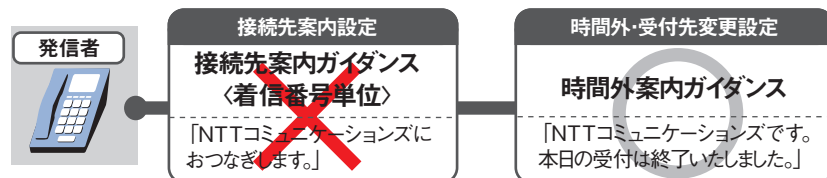
〈サービス番号単位で接続先案内設定を設定している場合〉

接続先案内ガイダンスが流れた後、時間外案内ガイダンスが流れます。ガイダンスの内容にご注意ください。



〈着信番号単位で接続先案内設定を設定している場合〉

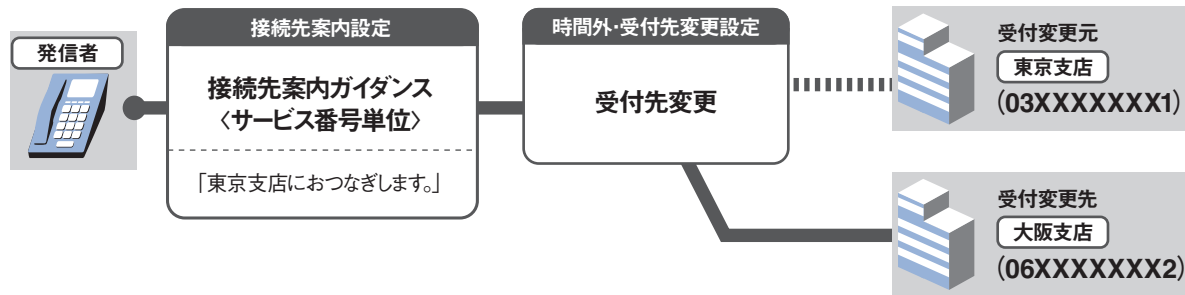
接続先案内ガイダンスは流れず、時間外案内ガイダンスが流れます。



受付先変更をご利用のお客さまへ

〈サービス番号単位で接続先案内設定を設定している場合〉

接続先案内ガイダンスが流れた後、受付変更先に接続されます。ガイダンスの内容にご注意ください。



〈着信番号単位で接続先案内設定を設定している場合〉

受付変更先に接続先案内ガイダンスの設定がある場合は受付変更先の接続先案内ガイダンスが流れた後、接続されます。

(受付先変更をACDグループ単位または着信番号単位で設定している場合、受付変更元に設定されている接続先案内ガイダンス〈着信番号単位〉は流れません)

回線数変更をご利用のお客さまへ

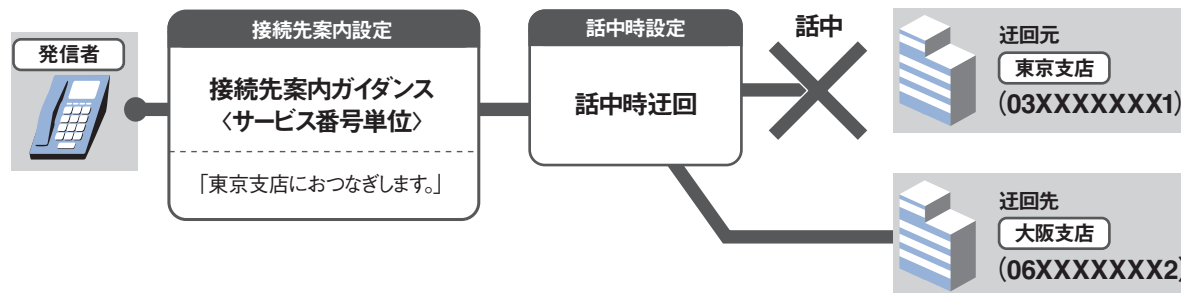
同時接続可能数を「0」に設定している場合は接続先案内ガイダンスは流れません。

ACDグループをご利用のお客さまへ

ルーティング方式が分配で、着信番号単位で接続先案内設定を設定している場合、LS話中時は接続先案内ガイダンスが流れた後、次の着信先へ接続されます。(ナビダイヤルは接続先案内ガイダンスが流れた後、話し中になります)

**ご注意ください。必ずお読みください。****話中時迂回をご利用のお客さまへ****〈サービス番号単位で接続先案内設定を設定している場合〉**

接続先案内ガイダンスが流れた後、迂回先に接続されます。ガイダンスの内容にご注意ください。

**〈着信番号単位で接続先案内設定を設定している場合〉**

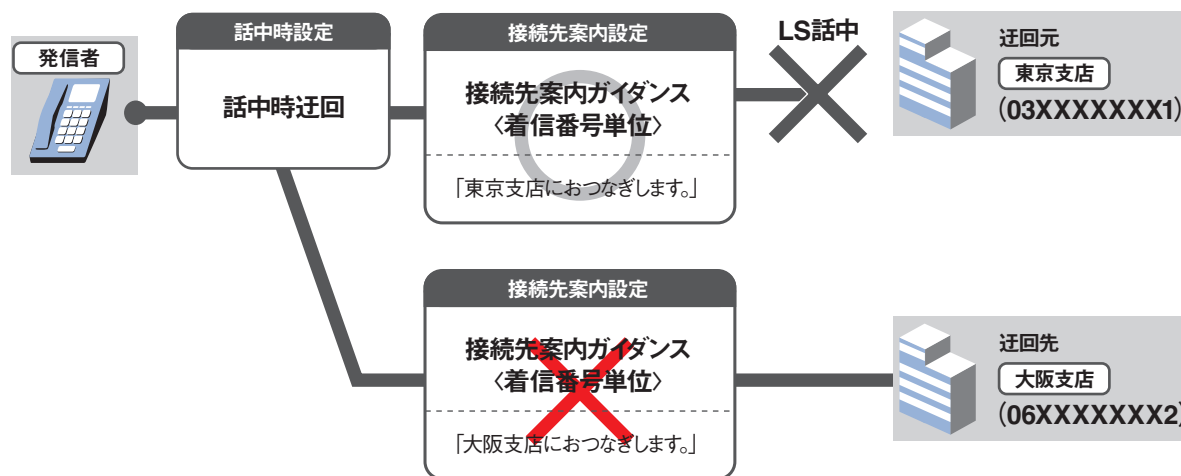
話中の状態により動作が異なります。

【FD/ND話中で話中時迂回が動作する場合】

迂回元の接続先案内ガイダンスは流れず、迂回先に接続されます。ただし、迂回先に接続先案内ガイダンスの設定がある場合は迂回先の接続先案内ガイダンスが流れた後、接続されます。

【LS話中で話中時迂回が動作する場合】

迂回元の接続先案内ガイダンスが流れた後、迂回先に接続されます。ガイダンスの内容にご注意ください。迂回先の接続先案内ガイダンスは流れません。ただし、ナビダイヤルは迂回されません。

**受付状態変更をご利用のお客さまへ**

「受付不可」に設定している場合は接続先案内ガイダンスは流れません。

ナビダイヤルまたはナビダイヤル・インテリジェントサービスをご利用のお客さまへ

接続先案内ガイダンスと事前料金通知ガイダンスの送出順は下記のとおりです。

〈サービス番号単位または着信番号単位で接続先案内設定を設定している場合〉

接続先案内ガイダンスが流れた後、事前料金通知ガイダンスが流れます。

〈サービス番号単位および着信番号単位で接続先案内設定を設定している場合〉

接続先案内ガイダンス〈サービス番号単位〉→事前料金通知ガイダンス→接続先案内ガイダンス〈着信番号単位〉の順に流れます。

話中時ガイダンスをご利用のお客さまへ

〈サービス番号単位で接続先案内設定を設定している場合〉

接続先案内ガイダンスが流れた後、話中時ガイダンスが流れます。

〈着信番号単位で接続先案内設定を設定している場合〉

話中の状態により動作が異なります。

【FD/ND話中で話中時ガイダンスが動作する場合】

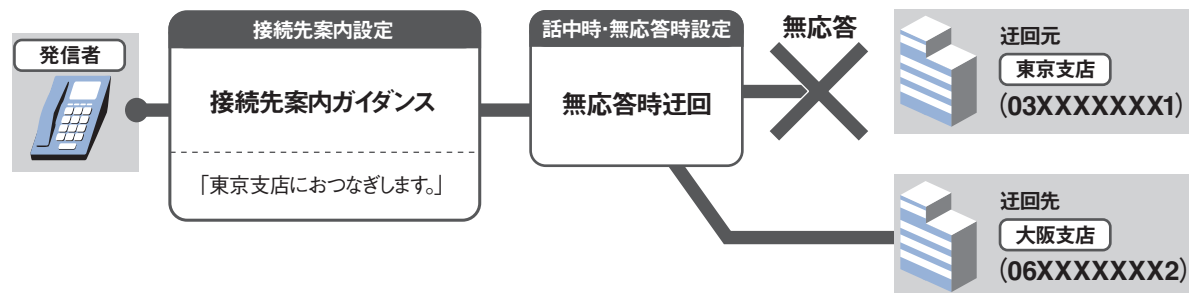
接続先案内ガイダンスは流れず、話中時ガイダンスが流れます。

【LS話中で話中時ガイダンスが動作する場合】

接続先案内ガイダンスが流れた後、話中時ガイダンスが流れます。

無応答時迂回をご利用のお客さまへ

接続先案内ガイダンスが流れた後、迂回先に接続されます。ガイダンスの内容にご注意ください。
(迂回先の接続先案内ガイダンスは流れません)



無応答時ガイダンスをご利用のお客さまへ

接続先案内ガイダンスが流れた後、無応答時ガイダンスが流れます。

ガイダンスの内容については、P372「ガイダンス一覧」を参照してください。

17-1 接続先案内ガイダンスを変更する

◆次の変更例で、接続先案内ガイダンスを変更する方法について説明します。

変更例

接続先案内ガイダンス(着信番号単位)を変更します。
サービス番号「0120XXXXXX」 着信番号「03XXXXXX1」
接続先案内ガイダンス実施を「実施無」から「実施有」に変更します。

画面を表示するには
(サービス番号単位)

カスコン業務メニュー

02. サービス設定

02. 基本設定 (変更)

01. サービス番号設定変更

画面を表示するには
(着信番号単位)

カスコン業務メニュー

02. サービス設定

02. 基本設定 (変更)

02. 着信番号設定変更

サービス番号別着信番号設定変更業務

選択決定 閉じる ヘルプ

サービス番号 : 0120XXXXXX
契約者名 :
頭だし着信番号 :
契約種別 :

検索 次検索

<着信番号一覧>

選択	着信番号	ダイヤル区分	備考
<input type="checkbox"/>			

全選択 全解除

便利な
使い方

- 「頭だし着信番号」に半角9~11桁を入力すると、該当の着信番号以降を表示します。
- 「契約種別」で絞り込み機能を利用し検索することができます。
詳細はP111「絞り込み機能を利用し照会する」を参照してください。

サービス番号別着信番号設定変更業務

選択決定 閉じる ヘルプ

サービス番号 : 0120XXXXXX
契約者名 : NTTコミュニケーションズ株式会社
頭だし着信番号 :
契約種別 :

検索 次検索

<着信番号一覧>

選択	着信番号	備考
<input checked="" type="checkbox"/>	03XXXXXX1	
<input type="checkbox"/>	03XXXXXX2	
<input type="checkbox"/>	03XXXXXX3	

全選択 全解除

サービス番号別着信番号設定変更業務

保存 戻る ヘルプ

サービス番号 : 0120XXXXXX
契約者名 : NTTコミュニケーションズ株式会社

先頭 前頁 次頁 最終 着信番号検索 1 / 1頁 頁検索

<着信番号情報>

着信番号 : 03XXXXXX1 更新年月日 : 2015/06/05 12:48:58
備考 :
契約回線数 : 1

<接続先案内ガイダンス>

接続先案内ガイダンス実施 : 実施有 実施無
ガイダンス : 定型ガイダンス

1

「検索」ボタンをクリックします。

→画面下に<着信番号一覧>が表示されます。

2

該当の着信番号チェックボックスにチェックをつけます。(画面A)

3

「選択決定」ボタンをクリックします。

(画面B)

→選択した着信番号の接続先案内設定情報が表示されます。

【参考】50件以上の場合は、「次検索」ボタンをクリックしてください。

4

必要な項目を入力します。(画面A)

●「接続先案内ガイダンス実施」から「実施有」ラジオボタンを選択します。

●「ガイダンス」から「定型ガイダンス」を選択します。

5

「保存」ボタンをクリックします。(画面B)

→「正常に終了しました。」メッセージが表示され、接続先案内設定が更新されます。

17-2 接続先案内ガイダンスを照会する

◆ 次の照会例で、接続先案内ガイダンスの設定内容を照会する方法について説明します。

照会例

接続先案内ガイダンス(着信番号単位)の設定内容を照会します。
サービス番号「0120XXXXXX」 着信番号「03XXXXXXX1」

画面を表示するには
(サービス番号単位)

カスコン業務メニュー

02. サービス設定 

01. 基本設定 (照会)

01. サービス番号設定照会 

画面を表示するには
(着信番号単位)

カスコン業務メニュー

02. サービス設定 

01. 基本設定 (照会)

02. 着信番号設定照会 

サービス番号別着信番号設定照会業務

戻る ヘルプ

サービス番号 : 0120XXXXXX
契約者名 : NTTコミュニケーションズ株式会社

先頭 前頁 次頁 最終 着信番号検索 1 / 1頁 頁検索

<着信番号情報>
着信番号 : 03XXXXXXX1

<接続先案内ガイダンス>
接続先案内ガイダンス実施 : 実施有 実施無
ガイダンス : 定型ガイダンス

手順①～③はP166の『接続先案内ガイダンスを変更する』を参照してください。

4

必要な項目を確認します。